# METHOD FOR FORMING STEREOSCOPIC IMAGE USING INK JET PRINTER

Publication number: JP2001225459
Publication date: 2001-08-21

Inventor: IWATANI HIROSHI
Applicant: FUNAI ELECTRIC CO

**Classification:** 

- international: B41J3/54; B41J2/01; B41M3/06; B41M5/00; B41J3/54;

B41J2/01; B41M3/00; B41M5/00; (IPC1-7): B41J2/01:

B41J3/54; B41M3/06; B41M5/00

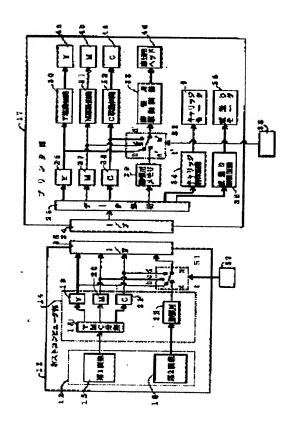
- European:

Application number: JP20000038376 20000216 Priority number(s): JP20000038376 20000216

Report a data error here

### Abstract of JP2001225459

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a technology for forming a stereoscopic image having protrusions and recesses easily and simply by using an ink jet printer. SOLUTION: The ink jet printer has a host computer section comprising an imaging application and a printer driver, and a printer section comprising a print head. The printer driver or the printer section is provided with means for making a selection between normal ink print and expansion ink print. One of two kinds of image data generated from the imaging application is printed on a sheet using a normal ink print and the other is printed, at once, on a sheet using an expansion ink print head. Alternatively, normal ink print operation and expansion ink print operation are carried out in twice by exchanging the print head or expansion ink print operation is carried out using one color data in the image of normal print selected by the selection means.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

### (19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-225459 (P2001-225459A)

(43)公開日 平成13年8月21日(2001.8.21)

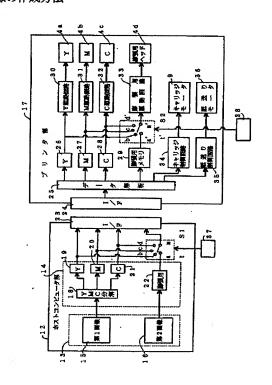
				www.me.co.		
(51) Int.Cl. <sup>7</sup>		識別記号	F I	テーマコード(参考)		
B41J	2/01		B 4 1 J 3/54	2 C 0 5 5		
	3/54		B 4 1 M 3/06	C 2C056		
B41M	3/06		5/00	A 2H086		
	5/00		B 4 1 J 3/04	101Z 2H113		
			審查請求 未請求	請求項の数8 OL (全 7 頁)		
(21) 出願番号 特顧2000-38376( P2000-38376)		(71)出顧人 000201113				
			船井電機	朱式会社		
(22)出顧日		平成12年2月16日(2000.2.16)	大阪府大東市中垣内7丁目7番1号			
			(72)発明者 岩谷 洋	岩谷 洋		
			大阪府大阪	東市中垣内7丁目7番1号 船井		
			電機株式会	会社内		
			Fターム(参考) 20055	KK06 KK11		
			20056	EA11 EE17 FB10		
			2Н086	BA02		
			2Н113	AA01 BA20 BA27 BB02 BC03		
				CA15		

#### (54) 【発明の名称】 インクジェットプリンタによる立体画像の作成方法

#### (57)【要約】

【課題】インクジェットプリンタを使用して、凹凸のある立体的な画像を容易勝つ簡単にできる技術を提供する。

【解決手段】インクジェットプリンタ装置において、画像作成用アプリケーションとプリンタドライバを備えるホストコンピュータ部と、印字へッド等を備えるプリンタ部とがあり、通常インク印字と膨張インク印字との選択手段がプリンタドライバ或はプリンタ部に設けられ、前記アプリケーションで作成された2種類の画像のデータの一方を通常インク印字へッドにより用紙に印字し、他方を膨張インク印字へッドにより1度に用紙に印字したり、或は通常インク印字と膨張インク印字を印字へッドの交換により2度の印字動作で行ったり、或は選択手段により通常印字の画像の中の1色のデータを使用して膨張インク印字を行う。



1

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】(a) 画像作成用のアプリケーションと該アプリケーションで作成されたデータを受けて印字データを作成するプリンタドライバとを具備するホストコンピュータ部と、

(b) 前記プリンタドライブからのデータが入力されて 1 ラスタ分だけ格納されるメモリ領域と該メモリ領域に 格納されたデータが読み出されて供給される駆動回路と 該駆動回路からの駆動パルスにより駆動される印字ヘッドとを具備するプリンタ部とを備え、

通常インクによる通常印字と透明膨張インクによる膨張インク印字とを選択する選択手段を前記プリンタドライバに設け、前記アプリケーションで作成された異なる甲乙2種類の画像のデータの一方を前記印字ヘッドの中の通常インクを吐出する通常インク印字ヘッドにより被印刷体に印字しながら、前記画像のデータの他方を透明膨張インクを吐出する膨張インク印字ヘッドにより同一の被印刷体に印字するインクジェットプリンタによる立体画像の作成方法。

【請求項2】前記アプリケーションで作成された異なる 甲乙2種類の画像のデータの一方を前記印字ヘッドの中の膨張インクを吐出する膨張インク印字ヘッドにより被印刷体に印字した後、前記画像のデータの他方を通常インク印字ヘッドにより前記被印刷体に印字する前記請求項1に記載のインクジェットプリンタによる立体画像の作成方法。

【請求項3】前記アプリケーションで作成された異なる 甲乙2種類の画像のデータの一方を前記印字ヘッドの中の通常インクを吐出する通常インク印字ヘッドにより被 印刷体に印字した後、透明な膨張インクを吐出する膨張インク印字ヘッドにより前記被印刷体に印字する前記請求項1に記載のインクジェットプリンタによる立体画像 の作成方法。

【請求項4】前記アプリケーションで作成された異なる 甲乙2種類の画像のデータの一方を前記印字ヘッドの中の膨張インクを吐出する膨張インク印字ヘッドにより被 印刷体に印字した後、該膨張インク印字ヘッドを通常インクを吐出する通常インク印字ヘッドに交換すると共に 該被印刷体を再度原位置に戻して前記画像のデータの他方を通常インク印字ヘッドにより前記被印刷体に印字する前記請求項1に記載のインクジェットプリンタによる立体画像の作成方法。

【請求項5】(a)画像作成用のアプリケーションと該アプリケーションで作成されたデータを受けて印字データを作成するプリンタドライバとを具備するホストコンピュータ部と、

(b) 前記プリンタドライブからのデータが入力されて 1ラスタ分だけ格納されるメモリ領域と該メモリ領域に 格納されたデータが読み出されて供給される駆動回路と 該駆動回路からの駆動パルスにより駆動される印字へッ 50 ドとを具備するプリンタ部とを備え、

前記アプリケーションで作成された画像データのいずれかの色を前記プリンタドライバにおいて指定し、その指定された色に相応して膨張インクを被印刷体に印字するインクジェットプリンタによる立体画像の作成方法。

【請求項6】前記膨張インクを吐出する膨張インク印字 ヘッドにより被印刷体に印字した後、該膨張インク印字 ヘッドを通常インクを吐出する通常インク印字ヘッドに 交換すると共に該被印刷体を再度原位置に戻して前記画 10 像のデータの他方を通常インク印字ヘッドにより前記被 印刷体に印字する前記請求項5に記載のインクジェット プリンタによる立体画像の作成方法。

【請求項7】(a) 画像作成用のアプリケーションと該アプリケーションで作成されたデータを受けて印字データを作成するプリンタドライバとを具備するホストコンピュータ部と、

(b) 前記プリンタドライブからのデータが入力されて 1ラスタ分だけ格納されるメモリ領域と該メモリ領域に 格納されたデータが読み出されて供給される駆動回路と 該駆動回路からの駆動パルスにより駆動される印字へッ ドとを具備するプリンタ部とを備え、

前記プリンタ部の画像データのいずれかの色を前記プリンタ部において指定し、その指定された色に相応して膨張インクを被印刷体に印字するインクジェットプリンタによる立体画像の作成方法。

【請求項8】前記膨張インクを吐出する膨張インク印字 ヘッドにより被印刷体に印字した後、該膨張インク印字 ヘッドを通常インクを吐出する通常インク印字ヘッドに 交換すると共に該被印刷体を再度原位置に戻して前記画 像のデータの他方を通常インク印字ヘッドにより前記被 印刷体に印字する前記請求項7に記載のインクジェット プリンタによる立体画像の作成方法。

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、ノズルから紙などの被印刷体にインクを吐出して印字(印刷)を行うインクジェットプリンタによる立体画像の作成方法に関するものである。更に詳述すると、印刷用紙に膨張インキで印刷することにより凹凸のある立体的な印刷物を作成するインクジェットプリンタによる立体画像の作成方法に関するものである。

[0002]

【従来の技術】一般に、宣伝広告紙やポスターに凹凸のある立体的な印刷を行えば、他の広告物から良く目立ち、宣伝効果がある。そのため、例えば、特開昭56-144998号公報には、用紙の上に熱膨張性微小球を主成分とする熱膨張層を塗布する立体記録画像の作成方法に関する技術が開示されている。

【0003】しかしながら、このような従来の技術では、通常のインクジェットプリンタ装置にどのように適

用すれば良いのか、その具体的な仕方が不明であり、適 用が困難であったり不便な点があるという問題がある。 [0004]

【発明が解決しようとする課題】本発明は、既存のイン クジェットプリンタ装置に少し改良を加え、膨張インキ を使用するだけで、紙面上に立体画像の印刷が容易且つ 簡単に作成出来る技術を提供することである。

#### [0005]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため に請求項1に記載のインクジェットプリンタによる立体 10 画像の作成方法は、(a)画像作成用のアプリケーショ ンとそのアプリケーションで作成されたデータを受けて 印字データを作成するプリンタドライバとを具備するホ ストコンピュータ部と、(b)プリンタドライブからの データが入力されて1ラスタ分だけ格納されるメモリ領 域とそのメモリ領域に格納されたデータが読み出されて 供給される駆動回路と該駆動回路からの駆動パルスによ り駆動される印字ヘッドとを具備するプリンタ部とを備 えており、通常インクによる通常印字と透明膨張インク による膨張インク印字とを選択する選択手段を前記プリ ンタドライバに設け、前記アプリケーションで作成され た異なる甲乙2種類の画像のデータの一方を前記印字へ ッドの中の通常インクを吐出する通常インク印字ヘッド により被印刷体に印字しながら、前記画像のデータの他 方を透明膨張インクを吐出する膨張インク印字ヘッドに より同一の被印刷体に印字する。

【0006】また、請求項2に記載のインクジェットプ リンタによる立体画像の作成方法は、請求項1におい て、前記アプリケーションで作成された異なる甲乙2種 類の画像のデータの一方を前記印字ヘッドの中の膨張イ ンクを吐出する膨張インク印字ヘッドにより被印刷体に 印字した後、前記画像のデータの他方を通常インク印字 ヘッドにより前記被印刷体に印字する。

【0007】更に、請求項3に記載のインクジェットプ リンタによる立体画像の作成方法は、請求項1におい て、前記アプリケーションで作成された異なる甲乙2種 類の画像のデータの一方を前記印字ヘッドの中の通常イ ンクを吐出する通常インク印字ヘッドにより被印刷体に 印字した後、透明な膨張インクを吐出する膨張インク印 字ヘッドにより前記被印刷体に印字する。

【0008】更にまた、請求項4に記載のインクジェッ トプリンタによる立体画像の作成方法は、請求項1にお いて、前記アプリケーションで作成された異なる甲乙2 種類の画像のデータの一方を前記印字ヘッドの中の膨張 インクを吐出する膨張インク印字ヘッドにより被印刷体 に印字した後、その膨張インク印字ヘッドを通常インク を吐出する通常インク印字ヘッドに交換すると共に被印 刷体を再度原位置に戻して前記画像のデータの他方を通 常インク印字ヘッドにより被印刷体に印字する。

リンタによる立体画像の作成方法は、(a)画像作成用 のアプリケーションとそのアプリケーションで作成され たデータを受けて印字データを作成するプリンタドライ バとを具備するホストコンピュータ部と、(b)前記プ リンタドライブからのデータが入力されて1ラスタ分だ け格納されるメモリ領域とそのメモリ領域に格納された データが読み出されて供給される駆動回路と該駆動回路 からの駆動パルスにより駆動される印字ヘッドとを具備 するプリンタ部とを備えており、前記アプリケーション で作成された画像データのいずれかの色を前記プリンタ ドライバにおいて指定し、その指定された色に相応して 膨張インクを被印刷体に印字する。

【0010】更に、請求項6に記載のインクジェットプ リンタによる立体画像の作成方法は、請求項5におい て、前記膨張インクを吐出する膨張インク印字ヘッドに より被印刷体に印字した後、その膨張インク印字ヘッド を通常インクを吐出する通常インク印字ヘッドに交換す ると共に被印刷体を再度原位置に戻して前記画像のデー タの他方を通常インク印字ヘッドにより前記被印刷体に 印字する。

【0011】更にまた、請求項7に記載のインクジェッ トプリンタによる立体画像の作成方法は、(a)画像作 成用のアプリケーションとそのアプリケーションで作成 されたデータを受けて印字データを作成するプリンタド ライバとを具備するホストコンピュータ部と、(b)前 記プリンタドライブからのデータが入力されて1ラスタ 分だけ格納されるメモリ領域とそのメモリ領域に格納さ れたデータが読み出されて供給される駆動回路とその駆 動回路からの駆動パルスにより駆動される印字ヘッドと を具備するプリンタ部とを備えており、前記プリンタ部 の画像データのいずれかの色を前記プリンタ部において 指定し、その指定された色に相応して膨張インクを被印 刷体に印字する。

【0012】また、請求項8に記載のインクジェットプ リンタによる立体画像の作成方法は、請求項7におい て、前記膨張インクを吐出する膨張インク印字ヘッドに より被印刷体に印字した後、その膨張インク印字ヘッド を通常インクを吐出する通常インク印字ヘッドに交換す ると共に被印刷体を再度原位置に戻して前記画像のデー タの他方を通常インク印字ヘッドにより前記被印刷体に 印字する。

#### [0013]

40

【発明の実施の形態】次に本発明の実施例の形態を図面 を参照しつつ説明する。一般に、ポスターや広告宣伝の 図面等では画面に凹凸のある立体画面の方が良く目立つ ので、その方が良い。例えば、図1(a)に示すように 用紙1の上に色のある通常インキ2、2'で塗装(印 刷) した後、図1(b) に示すように無色あるいは淡い 色の透明な膨張インキ3、3'で塗装(印刷)する。ま 【0009】また、請求項5に記載のインクジェットプ 50 た、図2(a)に示すように用紙1の上に膨張インキ3

で塗装した後、図2(b)に示すように通常インキ2、2'で塗装する。このようにすると画面が立体的の画像になるので、見る人に奇異な感じを与え宣伝効果がある。尚、膨張用インキとしては種々な材料があり、例えば、インキ材の中に入れられた気泡材がインキ容器から出た際、急激に発泡し、インキ材を膨らませるようになっているものがある。

【0014】図3は本発明のインクジェットプリンタによる立体画像の作成方法に使用する印字ヘッドの一実施形態を示す斜視図である。即ち、印字ヘッド4にはイエ 10ローインクを出すイエロー用ヘッド4a、マゼンタインクを出すマゼンタ用ヘッド4b、シアンインクを出すシアン用ヘッド4c、及び膨張インクを出す膨張用ヘッド4dが装着されている。これらのヘッド4a、4b、4c、4dにはそれぞれ印字面にノズルが設けられており、それらのノズル毎にインク室が設けられ、各インク室には圧電素子が設けられており、この圧電素子に電圧が印加されると、インク室の容積が変化してインク室内のインクがノズルから印刷用紙に噴出される。

【0015】印字ヘッド4はキャリッジ5に装着されている。キャリッジ5には印刷用紙6の幅方向に設けられたガイド軸7が挿入されている。またキャリッジ5にはベルト8が固定されており、このベルト8はモーター9のプーリー10に懸架されている。ベルト8はモーター9の回転によりガイド軸7に沿って印刷用紙の幅方向に往復移動する。ガイド軸7に沿ってキャリッジ5の下方には、スリット(目盛り)が刻設されたタイミングスリット11が設けられている。また、印刷用紙は紙送りモーター(図示せず)により用紙の長手方向に移動される。

【0016】図4は本発明のインクジェットプリンタに よる立体画像の作成方法に使用するインクジェットプリ ンタ装置の一実施形態を示すブロック回路図である。ホ ストコンピュータ部12は画像作成用アプリケーション 13とプリンタドライバ14から構成されている。画像 作成用アプリケーション13は、例えば広告物の商品図 形を描いた第1画像15とその商品の膨張具合の膨張図 形を示す第2画像16が設けられている。第1画像15 と第2画像16を含む画像作成用アプリケーション13 からはプリンタドライバ14にデータが供給される。こ のデータを受けてプリンタドライバ14で印字データが 作成されてプリンタ部17が駆動される。プリンタドラ イバ14には画像作成用アプリケーション13から受け 取ったデータを色別に分解するデータ分解処理部18が 設けられており、このデータ分解処理部18は受け取っ たデータをイエロー(Y)、マゼンタ(M)、シアン (C) の色別に分解してビットマップデータに展開す る。このビットマップデータの内、イエローデータはイ エロー用メモリ領域19に、マゼンタデータはマゼンタ 領域20、そして、シアンデータはシアン用メモリ領域 50 21にそれぞれ格納される。また第2画像16からの膨脹図形のデータは膨張用メモリ領域22に格納される。プリンタドライバ14はメモリ領域19、20、21、22から行(即ちスワス、後述のキャリッジが一方向に移動して行く期間)単位でデータを読み出し、即ち、ラスタースキャンし、ホストコンピュータ内のインターフェイス23、プリンタ部17内のインターフェイス24を介してプリンタ部17に転送する。そして、プリンタ部17のデータに分離される。そして、イエローデータはイエロー用メモリ領域27に、マゼンタデータはマゼンタ領域27に、そして、シアンデータはシアン用メモリ領域28にそれぞれ15スタ分だけ格納される。また膨張用画像データは膨張用メモリ領域29に格納される。

【0017】これら各メモリ領域に1ラスタ分のデータ の格納が終わると、各メモリ領域からそれぞれのデータ が読み出されて、それぞれの駆動回路30、31、3 2、33に供給され、ここで駆動パルスに変換される。 これらの駆動パルスにより各印字ヘッド4a、4b、4 cが駆動され、各ヘッドのノズルからカラーインクが吐 出され、且つ駆動パルスにより印字ヘッド4dが駆動さ れ、ヘッド4dのノズルから膨張インクが吐出され、1 ラスタ分の印字が行われる。その際、ヘッドのキャリッ ジ5はキャリッジ制御回路34の出力制御信号により制 御されるキャリッジモーター9の回転により移動する。 また、1ラスタ分の印字が終わると、印刷用紙が1ラス タに相応する分だけ移動する。その際、紙送りは紙送り 制御回路35の出力制御信号により制御される紙送りモ ーター36の回転により移動する。尚、この実施例にお 30 いては、通常のインクヘッド4a、4b、4cと膨張用 インクヘッド4dとが一個のキャリッジ5の上に搭載さ れている故、ヘッドの1度のスキャンで通常のインキと 膨張インクの双方が塗布(印刷)される。尚、通常イン キ用ヘッド4a,4b,4cと膨張用ヘッド4dが別々 になっている2ヘッドの場合には2度スキャンすれば良 いっ

【0018】さて、上述の動作は操作ボタン37により切換スイッチS1の接続端子tがm-aのように接続され、また操作ボタン38により切換スイッチS2の接続端子t'がm'-a'のように接続されている場合の動作である。次に、今、例えば操作ボタン37により切換スイッチS1の接続端子tがm-bのように接続され、また、切換スイッチS2の接続端子t'はm'-a'のように接続されたままの場合の動作について説明する。この場合には画像再生用アプリケーション13で作成された画像データのイエロー色をプリンタドライバ14において指定し、その指定されたイエロー色に相応してイエローデータ用メモリ領域19からデータが読み出され、それが端子b-mを経由して取り出されるので、イエロー色に相応して膨張インクが印刷用紙(被印刷体)

7

に印字される。

【0019】また、例えば切換スイッチS1の接続端子tはm-aのように接続されたままであり、一方、切換スイッチS2の接続端子t'がm'-b'のように接続された場合の動作について説明する。この場合にはプリンタ部17において、イエロー色が指定されているので、その指定されたイエロー色に相応してイエローデータ用メモリ領域26からデータが読み出され、それが端子b-mを経由して取り出され、イエロー色に相応して膨張インクが印刷用紙(被印刷体)に印字される。

【0020】次に、通常のインクヘッド4a、4b、4 c だけが一個のキャリッジ5の上に搭載されている1へ ッドの場合には、ホストコンピュータ部12及びプリン タ部17で通常インクの印刷動作を制御して、先ず、1 回目に通常インクの印刷を行う。次に操作ユーザに対し て「印字ヘッドを膨張インク用に交換して1回目に印字 した用紙を再度給紙して下さい」と指示する。そして、 プリンタ部17の印字ヘッドが膨張インク用に変更さ れ、1回目に通常インクで印刷された用紙が再度給紙さ れたことを確認した後、膨張インクで印刷を行うように 20 ホストコンピュータ部12及びプリンタ部17で膨張イ ンクの印刷動作を制御する。また逆に、通常のインクへ ッド4a、4b、4cだけが一個のキャリッジ5の上に 搭載されている1ヘッドの場合には、ホストコンピュー タ部12及びプリンタ部17で膨張インクの印刷動作を 制御して、先ず、1回目に膨張インクの印刷を行う。次 に操作ユーザに対して「印字ヘッドを通常インク用に交 換して1回目に印字した用紙を再度給紙して下さい」と 指示する。そして、プリンタ部17の印字ヘッドが膨張 インク用に変更され、1回目に膨張インクで印刷された 30 用紙が再度給紙されたことを確認した後、膨張インクで 印刷を行うようにホストコンピュータ部12及びプリン タ部17で膨張インクの印刷動作を制御する。このよう に本発明においては、必要に応じて1個あるは2個以上 のヘッドを使用し、1度の印刷動作、あるいは1回目に 通常インクで印刷した後2回目に膨張インクで印刷する 2度の印刷動作を行ったり、逆に、1度の印刷動作、あ るいは1回目に膨張インクで印刷した後、2回目に通常 インクで印刷する2度の印刷動作を行ったり、更に、ホ ストコンピュータ部17の操作ボタン37あるいはプリ 40 ンタ部17の操作ボタン38を操作することにより、膨 張インク用の画像(第2画像16)あるいは通常の画像 (第1画像15)の内のいずれか1個の色を選定して膨 張インクにより印刷を行うことができる。

#### [0021]

【発明の効果】このように本発明のインクジェットプリンタによる立体画像の作成方法においては、画像作成用のアプリケーションと印字データを作成するプリンタドライバとを具備するホストコンピュータ部と、そのプリンタドライブからのデータが入力されて格納されるメモ 50

リ領域とそのメモリ領域に格納されたデータが読み出さ れて供給される駆動回路とその駆動回路からの駆動パル スにより駆動される印字ヘッドとを具備するプリンタ部 とが備えられており、通常インク印字と膨張インク印字 とを選択する選択手段(操作ボタン)が前記プリンタド ライバあるいはプリンタ部に設けられており、前記アプ リケーションで作成された異なる甲乙2種類の画像のデ ータの一方を印字ヘッドの中の通常インクを吐出する通 常インク印字ヘッドにより被印刷体に印字しながら、前 10 記画像のデータの他方を膨張インクを吐出する膨張イン ク印字ヘッドにより1度の印刷動作により被印刷体に印 字したり、あるいは、通常インク印字と膨張インク印字 を印字ヘッドの交換により2度の印字動作に分けて行っ たり、あるいは前記選択手段を操作することにより通常 印字の画像の中の或る1色のデータを使用して膨張イン ク印字を行うことができる。それゆえ、道路標識や広告 宣伝物等の画像表現に用いて極めて好適な感覚を与える ことができる。

### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のインクジェットプリンタによる立体画像の作成方法により作成した立体画面を説明するための画面の断面図である。

【図2】本発明のインクジェットプリンタによる立体画像の作成方法により作成した立体画面を説明するための画面の断面図である。

【図3】本発明のインクジェットプリンタによる立体画像の作成方法に使用する印字へッドの斜視図である。

【図4】本発明のインクジェットプリンタによる立体画像の作成方法に使用する装置のブロック回路図である。

## ) 【符号の説明】

1 用紙

2、2' 通常インキ2、2'

3、3' 膨張インキ

4 印字ヘッド

4 a イエロー用ヘッド

4 b マゼンタ用ヘッド

4 c シアン用ヘッド

4 d 膨張用ヘッド

5 キャリッジ

6 印刷用紙

7 ガイド軸

8 ベルト

9 モーター

10 プーリー

11 タイミングスリット

12 ホストコンピュータ部

13 画像作成用アプリケーション

14 プリンタドライバ

15 第1画像

0 16 第2画像

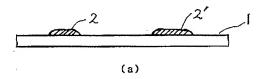
 $\alpha$	`

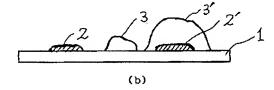
特開2001-225459

	$\sim$	
-1	11	
1	w	

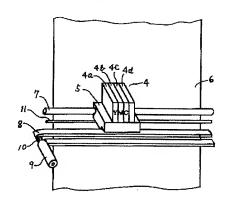
	9			10
1 7	プリンタ部	k	< 3 0	イエロー用駆動回路
1 8	データ分解処理部		3 1	マゼンタ用駆動回路
1 9	イエロー用メモリ領域		3 2	シアン用駆動回路
2 0	マゼンタ領域		3 3	膨張用駆動回路
2 1	シアン領域		3 4	キャリッジ制御回路
2 2	膨張用メモリ領域		3 5	紙送り制御回路
23,24	インターフェイス		3 6	紙送りモータ
2 5	データ解析部		37,38	操作ボタン
2 6	イエロー用メモリ領域		S 1, S 2	切換スイッチ
2 7	マゼンタ用メモリ領域	10	t、t'	接続端子
2 8	シアン用メモリ領域		【選択図】	図 4
2 9	膨張用メモリ領域	*		

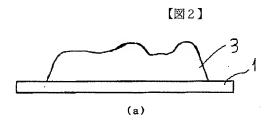
[図1]

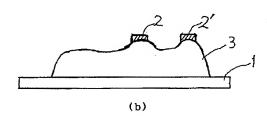












[図4]

